

B プログラム

解説：増永哲男 ジュラフスキー・ゾルタン

1. シャールクズの踊り Sárközi táncok

シャールクズはハンガリーの南に位置し、ハンガリーで最も豊かな農村地帯と云われ、鮮やかで重厚な民族衣装が今でもよく見られます。そこでは男女とも細かくて複雑なステップを組み合わせて活発に踊ります。

2. ウルクー村のジプシーダンス Örkői cigány táncok

トランシルバニア、セピセンジョールジ郊外にあるウルクー村のジプシーの踊りはハンガリー系でありながらルーマニア人が多用するリズム“ロマノシュ”でカップルダンスを踊ります。多くのジプシーダンスでは男女は手を組まないで踊りますが、ここではしっかりと協力しながら息を合わせて踊ります。

3. デールアルフォールド地方の踊り Dél-Alföldi táncok

ハンガリー大平原の南をデールアルフォールドと呼び、ハンガリーの古い踊りのスタイルであるウグロシュ(跳躍の踊り)が有名です。老いも若きもこのカップルダンスを楽しみます。男性は女性を右に左にやさしく引き込みます。女性は特にこのフィギュアが大好きです。

4. バラニアのドイツ人のファルシャング

Baranyai táncok

ハンガリー南西部、クロアチア・スラボニアと接するところをバラニア地方と云います。そこにハンガリー人の他に多くのドイツ人も住んでいます。ファルシャング(カーニバル・謝肉祭)では一緒におとぎ話“ヤンチとユリシュカ”のキャンディハウスを仮装しながら踊り、村を練り歩きます。

5. サトウマールの踊り

Szatmári táncok – Kossuth Lajos azt üzenté...

19世紀ハンガリー人はオーストリア帝国からの真の独立を求め多くの戦いを挑みました。新兵募集のために多くの唄が唄われました。そして出兵前日は武運と無事の帰りを祈り、家族・友人・隣人は唄い、踊り、出征を祝いました。

6. バラシュジャタルマトのダンス音楽演奏

Balassagyarmati táncdallamok. Hallgató, verbunk és dudanóta

7. セーケイ・ニャラドメントの踊り

Üzenet a Székelyföldről – nyárádmmenti táncok

セーケイ地方のカップルダンスはハンガリーの踊りの中でダンスの女王と呼ばれています。女性は男性のリードを受け、いかに上手く多く回れるかが大事です。最後の女性の唄はハンガリーへの愛国の気持ちを唄っています。

***** 休憩 *****

8. メゾシェーグの男性舞踊 Mezőségi ritka férfitánc

トランシルバニア・メゾシェーグ地方の男性舞踊“リトカ”は美しくゆっくりとしたメロディーにのり華麗に力強くスマートに踊ります。昔の村の人の踊りに関するセンスと頭の良さに感服します。世界で最も美しい男性舞踊の一つです。

9. ドウナメントの女性の瓶の踊り

Duna-menti üveges lánytánc

女性は瓶を頭にのせて踊りのうまさを男性に、男性はレゲニエシュと棒踊りでアピールします。最後に頭に乘せ

ていた自家製ワインを意中の男性にわたします。

10. ラーバクズの踊り Rábaközi táncok

ヨーロッパでは5月を恋人の月と呼び、5月1日にはメイポールダンスが見られました。男の子たちは村の外で待ち合わせ、唄を唄いながら村の中に入り、意中の女の子の家でカラフルなりボンを垂らしたメイポールを立ち上げます。

11. カロタセグの結婚式 Kalotaszegi lakodalmás

a.夜明けの唄 Hajnali ének 花嫁の朝の準備中、待っている女の子たちは自分の将来の花婿への想いと恋の歌を歌います。

b.偽の花嫁 Álmenyasszony 昔の結婚パーティは三日三晩の大パーティでした。その中で面白いイベントも冗談もありました。代表的な冗談は花婿が花嫁を迎えに来たとき、花嫁の格好をした大男が出てきたり、乳飲み子を抱えた違う花嫁が出てきたり、なかなか本物の花嫁に会わせてもらえません。

c.男性舞踊レゲニエシュ Legényes 行事のいろいろな待ち時間に、さらにパーティの中でもレゲニエシュの音楽がかかれば、子供も青年も壮年も老人も村の男全員の踊り自慢が始まります。ハンガリーの至宝がここに受け継がれています。

d.チャールダーシュとサポーラ Csárdás, szopora

パーティはチャールダーシュとサポーラ(早いチャールダーシュ)で宴たけなわとなります。

E.ベルブク Verbunk – kivonulás パーティの終わりは男性のベルブクで帰路につきます。

12. ドウナントウールの音楽

Dunántúli ugrós és friss csárdások.

13. マロシュメントのジプシーダンス

Cigány táncok: Maros menti ritmusok és csingerálás

トランシルバニア・マロシュメント(マロシュ川流域)はロマフェスト・ジプシー舞踊団の本拠地であり、優れたジプシー音楽家や舞踊家を多く輩出し、ジプシー文化の誇りを彷彿させることで有名です。ハンガリー国立舞踊団はこの難しいマロシュジプシーダンスをユーモアとリズムで、カジュアルに簡単そうに見せてしまいます。難易度の高いジプシーダンスを、ロマフェストに勝るとも劣らない技量で披露するジュラフスキー・ゾルタンのコレオグラフ・センスが光ります。果敢にジプシーに挑戦するプロダンサーの意気込みも感じます。

14. チンバロン演奏

Vajdaszentiványi pakulár nóta és szöktetős

15. メゾシェーグの踊り Mezőségi finálé

トランシルバニア・メゾシェーグ地方(ルーマニア語クンピエ地方)は古代より海底に眠る白砂のように美しいなだらかな草原の丘に囲まれています。ここに住むハンガリー人は他所との交流も少なく、古いハンガリー語と美しい音楽と踊りが宝物のように残りました。これはハンガリーだけでなく欧州においても独特な貴重な文化として見直されています。ここではビジャ、メゾケス、マジヤールパラトカ、マジヤールソヴァタ、ヴァイダカマラシュ、それらの村の踊りがマジヤールパラトカの音楽でコレオグラフされています。

プログラムは都合により割愛変更されることもあります。